

令和6年度秋田大学大学院医学系研究科
医科学専攻（修士課程）入学試験
（1回目）

英 語

令和5年9月5日（火）（10：00～11：40）

試験終了後、解答用紙のみ提出してください。

監督者の指示があるまで、問題を開かないでください。

問題数	3問
問題用紙	4枚
解答用紙	2枚

以下の文章を読んで問いに答えなさい。

(本文省略)

(本文省略)

(本文省略)

(出典：Mice quarantine themselves when sick — a lesson for us all. Sarah Kaplan. The Washington Post. Aug 23, 2016 より抜粋)

問 1 下線部 (1) の "Eyam Hypothesis" とは何か、17 世紀に Eyam 村で起こった事件にもとづき、60 字以内で述べなさい。

問 2 下線部 (2) の sickness behavior とはどのようなものか、60 字以内で述べなさい。

問 3 下線部 (3) で Lopez らが行った研究とその結果を 200 字以内で述べなさい。

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

医科学専攻（修士課程）「英語」 解答用紙

1/2

問1 下線部(1)の "Eyam Hypothesis" とは何か、17世紀に Eyam 村で起こった事件にもとづき、60字以内で述べなさい。

(横書き)

 20×3 [illegible]

(60 字)

問 2 下線部 (2) の sickness behavior とはどのようなものか、60 字以内で述べなさい。

(横書き)

 20×3 [illegible]

(60 字)

R6 修士 英語 解答例

質問 1. 下線部 (1) の” Eyam Hypothesis” とは何か、60 字以内で述べなさい。

抑うつ状態や無気力、あるいは食欲の減退といった病気による個人の行動の変化が、意図せずして病気の蔓延を防ぐとする仮説。(58 字)

(30 点)

質問 2. 下線部 (2) の sickness behavior とはどのようなものか、60 字以内で述べなさい。

飢餓感を感じないことや、痛みに対するの閾値の低下、あるいは不活発状態など、病気にもなって生じる体や行動の変化。(56 字)

(30 点)

質問 3. 下線部 (3) で Lopez らが行った研究とその結果を 200 字以内で述べなさい。

廃屋となった納屋に住んでいる、およそ 12 グループからなる 257 匹のネズミに発信機を装着し、行動記録が取れるようにした。その後、数匹のネズミに細菌の細胞壁を注射し、病気になったのと類似した免疫反応を起こさせた。その結果、注射を受けたネズミは他のネズミのもとを訪れない、あるいは使用されてない巣で過ごすなどして他のネズミとの接触を減らすことが確認された。(175 字)

(40 点)